

新潟市の公共施設

THINK

みんなで考えよう 施設とまちの これからのあり方を

公共施設がむかえている問題

公共施設のあり方の見直し

未来へ向かって
～公共施設再編の流れ～



VOL. 01

公共施設が むかえている問題

今後も 新潟市の人口は 減っていく見込み

この先も少子・超高齢化などで人口が減ると、新潟市に入るお金「**税金**」が減ります。
また、必要とされる施設も変わってくるかもしれません。

公共施設を今までどおり運営していくには、お金が足りなくなっていきそう。
限られたお金で施設やサービスを維持していくにはどうすればいいのかな？



老朽化する施設が 増えていく

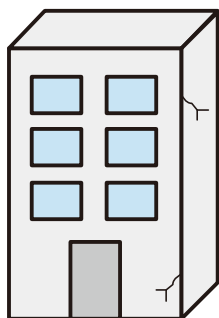
建物や設備は定期的にメンテナンスをしなければ壊れて使えなくなってしまう。
新潟市でも次々と古くなる施設への対応が迫られていきます。

人口が増えて、公共施設が多くつくられた時代があったそうだよ。
近い将来、その多くが改修や建て替えが必要になってくるんだね。
全ての施設を改修するには、たくさんお金が必要になりそうだな。

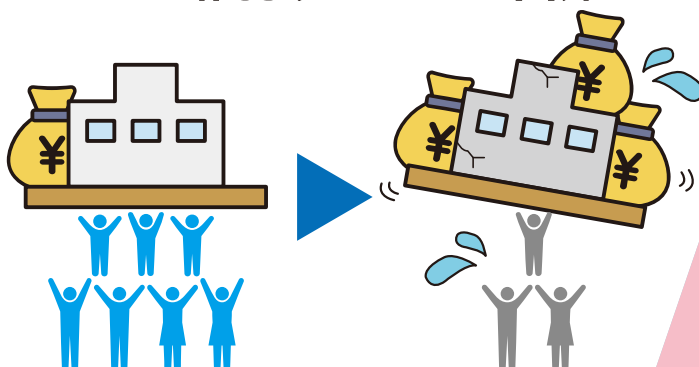


ここがポイント！

老朽化する施設が
たくさんある



現在の公共施設とサービスを
全て維持することが困難



- ・施設を減らしたり、サービスをまとめたりして、効率的に使わないといけない
- ・将来を考えて、施設を計画的に直したり建て替えながら、施設を使っていかななくてはならない
- ・公共施設に求められるサービスの変化に対応しないといけない

VOL. 02 公共施設のあり方の見直し

ここが大事!



基本となる考え方

公共施設のあり方を見直すにあたって、基本的な方針を決めました。地域からサービス機能が全くなくならないようにしながらも、施設を減らしていくことを目指していきます。

(公共施設の総量削減とサービス機能の維持)

これまでの取り組み このような形で進めてきました

サービス機能をなくさないようにしながら、施設を減らしていくため、新潟市全体を中学校区ごとの地域に分けて見直しをしてきました。

地域の身近な公共施設について、地域のみなさんと地域ごとの事情をよく考えながら、丁寧に話し合っただけのいく形で身近な公共施設をどうしていくかを決めてきました。

人口減少等の課題は以前から予測できていたこと。これまでも対策を取ってきたんだよ!



OPEN

問題解決のため、
更なる
対策強化へ!

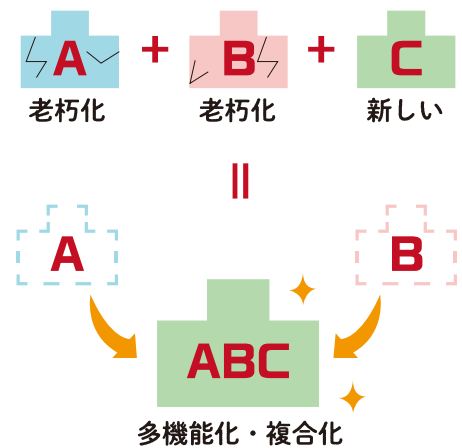
色々な方法で 施設を効率的に使います

- ①無駄をなくす工夫をして施設を使い続ける（継続・運用上の工夫）
- ②一つの施設で今よりも多くのサービスを利用できるようにする（多機能化・複合化）
- ③複数の施設を一つにまとめる（集約化）
- ④施設で利用できるサービスを、より必要とされるものに変える（用途転用）

施設の種類と地域内のバランスを踏まえ、それぞれの施設のあり方を考えます。

参考例
②多機能化・複合化

新たな機能を追加し
より便利に！



これから
どうやって
進めていく
のかな？

それぞれの施設、
地域にあった
方法を考えて
いくよ。

→
START

施設の種類
ごとに考えて
いきます

～公共施設再編の流れ～

詳しくはこちら！
新潟市 HP
財産経営推進の
取り組み



GOAL

効率的な公共施設の利用と
継続的なサービスの維持を実現

広範囲から利用者が
集まる施設の見直し案
と地域別の見直し案を
つくります

計画の実行

地域みなさんと一緒に策定
した計画に沿って、公共施設
を再編していきます。

地域別に具体的な 見直し計画を つくります

地域みなさんとの話し合いなどを通じて
一緒に地域別の見直し計画をつくります。


- 地域の施設のあり方を
みんなで考える
ワークショップを開催

- 中学校区を基本とした
地域ごとに計画を策定
- 広報紙の配布やウェブサイト
を使って、地域みなさんに
情報提供 + 意見募集



地域みなさんが考えたり、意見を言える環境
を整えて、みなさんと一緒に計画をつくります。
ぜひ、よりよいまちづくりを目指して一緒に考
えましょう。





子どもたちに
豊かな未来を
つないでいくために

みなさんの財産である
公共施設を
大事に使いながら
住みやすいまちを
つくっていきましょう



新潟市 HP
財産経営推進の
取り組み

新潟市 財産経営

検索

©新潟市

〈発行者〉新潟市財務部 財産活用課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
市役所本館2階
令和3年●月発行